

いつも当社システムをご利用いただきありがとうございます。
今月分の請求書をご査収の程よろしく願い申し上げます。

いつも大変お世話になりありがとうございます。

「今年は特に暑いですね、酷暑ですね」という言葉が、この夏の挨拶の定型文です。暑すぎるせいなのか、セミの声も聞こえなくなってきました。皆さまはいかがお過ごしでしょうか。

とはいえ、お盆に入ってからは夕方になると少し涼しい風が吹いてくるようになりました。お盆といえば「盆踊り」。今年も張り切って、近所の四天王寺さんで踊ってまいりました。毎年、四天王寺さんで音頭を唄ってくださる河内屋菊水丸師匠も、「今年はいつもより涼しいですね」とおっしゃっていましたが、お天気アプリの気温は30度でしたので、もしかすると、涼しいわけではなく、それだけ昼間が暑すぎるのかもしれません。

子供の頃は盆踊りを踊ったことがなく、たしか10年位前に踊ったのが初めてだったのですが、そもそも関西人でもないので、振りも知らなくて見よう見まねでとにかく必死でした。2回目もすっかり忘れてしまって、また覚えなおしでした。今回は4回目になりますが、体が憶えてくれていたようで、踊り始めるとじわじわと思い出してきて、割とすんなりと踊れるようになりました。

盆踊りはまだまだ初心者の私ですが、今回のお便りはいつもと趣向を変えて『盆踊りの輪に入りたいけど、振りがわからないし踊りは苦手だし、気後れしてしまうタイプの方』に、楽しみ方のコツをお伝えしようと思います。

このお便りを読んでくださっている皆さまの中には、そのような方はいらっしゃるかもしれませんが（笑）。

まず1つ目は、踊りの輪の中から上手な人を見つけることです。とはいえ、上手すぎる方は、独自のアレンジが入っていたり、流れるように踊っていたりして、初心者が見て真似するにはハードルが高すぎて参考になりません。力が入りすぎていても、抜けすぎていても、真似するのは難しいように思います。一つ一つの動作がはっきりしていて、基本に忠実な人が良いかと思います。その人の近くに陣取ります。横に並ぶより斜め前くらいの位置が見やすいです。あまりいろんな人を見ていると混乱してくるので、同じ人を見ている方がよいかとおもいます。あとは間違えても気にしないことです。

だんだん振りを覚えて、じーっと見ていなくても踊れるようになってくると、どんどん楽しくなってきます。合いの手を入れる余裕も出てきます。河内音頭であれば「えんやこらせ〜♪どっこいせ〜♪」なんていう合いの手を一緒にいれるのも楽しいです。

そうやってきたら、楽しみ方のコツの2つ目、踊りがカッコいい人を見つけることです。老若男女問わず、容姿も体型も関係なく、カッコいい方がいらっしゃるの、盆踊りの醍醐味だなあと感じます。その人の近くで踊ると、なんだか自分もカッコよく踊れているような気がしてきて、さらに楽しくなってきます。振りはデタラメなのになぜかカッコいいというパターンの方がたまにいるのも、面白いところではないでしょうか。

3つ目は、『心の師匠』を見つけることです。私の心の師匠は、白い浴衣がカッコよくて踊りにキレがあるのでどこか優雅さも感じるおじさまです。毎回お見掛けするのですが、もちろん全く知らない方で、勝手に心の中で師匠と呼んでいるだけです。「あ、今年もいらっしゃる！」と思うだけのことですが、毎年の楽しみになっています。

いかがでしょうか。もし『盆踊りは観る専門』の方がいらっしゃったら、ぜひ輪の中に入れてみてくださいませ。きっと楽しいですよ。

まだまだ暑い日が続きそうですが、皆様どうぞお身体をお大事になさってくださいませ。どうぞ素敵な夏をお過ごしくださいませ。



夕暮れとともに涼しい風が吹き始めました。



思い切って輪の中に飛び込みましょう！



お盆の灯笼飾りがきれいです



あっという間の2時間。
大拍手で閉幕しました。

今月も最後まで読んで頂きまして、
ありがとうございました。
来月もよろしく願いいたします。